

平成 24 年度 東北地区国立大学法人等技術職員研修 報告

技術第二班 鈴木 大介

1. はじめに

この研修は、東北地区国立大学法人等の教室系技術職員に対し、講義、技術発表および実技等を通じて、高度の専門知識および技術等を修得させ、もって、職員の資質の向上を図ることを目的としている。

2. 日程

期日：平成 24 年 9 月 11 日(火)~14 日(金)
会場：東北大学・金属材料研究所、片平
さくらホール、川内キャンパス

3. 講習内容等

<1 日目>

講演：放射線物質が及ぼす影響とその対応
東北大学工学研究科教授 石井慶造

講演：震災とその後の安全管理
東北大学環境・安全推進センター
助教・産業医 色川 俊也

<2 日目>

講演：水環境について
東北大学工学研究科教授 西村 修

技術発表（口頭・ポスター）
題目：フィードバック制御型

ANC システムの試作

<3 日目・4 日目>

技術講習：Web サイトデザイン

1 日目の 2 つの講演では、震災関連の

講演と聴講した。特に、安全管理の部分で対策が不十分ため、起きてしまった事故があったと報告があった。設備装置の緊急時の取扱いの知識がなく、大事故に繋がるかもしれないという事例もあった。そのような事故を起こさないためにも今の管理をもう一度見直し、対策を検討していかなければならないことだった。また、経験や教訓の伝承の重要であることがわかった。そのためにも互いに情報提供しあい、風化させないようにしなければならない。

2 日目の水環境についての講演では、日本酒は汚いものだから、下水として捨てるのではなく、体の中で処理しなさいという説明に納得した。

3、4 日目の技術講習では、Web サイトデザインを選択した。これは、現在、教育研究技術支援センターの HP を担当していることから、選択したものだったが、大変わかりやすく、充実した研修だった。内容としては、ある HP のデザインを要望に応じて変更するという課題だったが、なかなか難しいものだった。また、グループワークで一緒に意見を出し合ってデザイン完成させるなど、とても勉強になった。

4. おわりに

初めてこの研修に参加したが、情報交換会や技術講習において他大学、他高専の技術職員と交流を深めることができ自分にとってよい研修会となった。